

# 伯和西爾時報

所行發  
電話七一四六七〇  
伯和西爾時報社  
〔本紙週三回發行〕  
讀書  
壹ヶ月一拾六ミル  
壹ヶ月一拾六ミル

## 日滿工業所有權相互協定

原案樞府委員會通過

【東京十五日ラヂオ】日滿兩國に締結されるべき工業所有權相互協定は本日樞密院會議に御諮詢され、樞府委員側からは櫻井委員長以下全員、政府側から廣田首相、有田外相、次田法制局長官、武内工務局長が出席、委員の質疑應答あり、これに對して有田外相以下政府側の説明があつて三時十分終了。政府側は「先づ席を外し樞府委員のみで協議要件の結果原案通り可決し櫻井委員長は來る定め樞府本會議に上程することとなつた旨報告して散會した」

## 南京派の銳鋒一衝に

## 西南軍の士氣阻喪

## 中央の形勢次第に有利

自重の極點に  
ある支那

## 和に急 争戦の支南

## 河相總領事の嚴重抗議

## 危懼される南方日支關係

【廣東十五日】廣東駐在河相總領事は、廣州市に於ける排日運動の影響に對して最も嚴重なる處置方針を希望したが、右の抗議の結果に於ける廣州官署當局は闘争を開始させ一部で非常な不滿を爆發させ一部で

【上海十五日】湖南省來陽附近に於ける南京軍、西南軍の會戰は期せずして南寧の撤退と共に内亂激發の危機は早く緩和されたかに見ゆる、南京軍は將介石將軍の意を體して進んで干戈を交ふことは極力控へ、西南軍の撤退を容認して前途が樂觀であるが、來陽の會戰は如何なる形からしても南京派は有利な形勢を構成し、加之、廣東政府の對南京にならぬ財政上のヨンセツソンは頗る兩派の抗爭空氣に好影響を與へたものゝ如く、武力抗争はこれ位で一段落を告げるのではないかと早くも前達が樂觀されてゐる

宋委員長と協定成る

【北平十四日】支那官選よりの

哈爾濱省の自治権を從來に比し

右の協定の主要目的は河北、察

右の如き譲りしないた

中華民國は現在實際自重すべき

左の如き譲りしないた

別報に依る所、わが國東軍を代表する松室將軍と冀察自治行政委員長宋君元將軍との會見に於て兩者は間に某政治的協定が成立し本日調印を終へた由である

右の協定的主要目的は河北、察

右の如き譲りしないた







# 悦ばざるを得ない

## 農事協會の出產

青年女子の教育に就き

農家學つて支持せよ

ふ條項を讀んで「農事ノ

改良發達ヲ圖ル目的トス」を記し其の大體な見ますと「前條

ノ目的ヲ達成スル爲メ左ノ事業ヲ

行フ」としてあります、其の事

業項目中の中第二に「農村青年實習

場所」等あります。海に悦ばしい

事であります。金則中の目的と云ふ

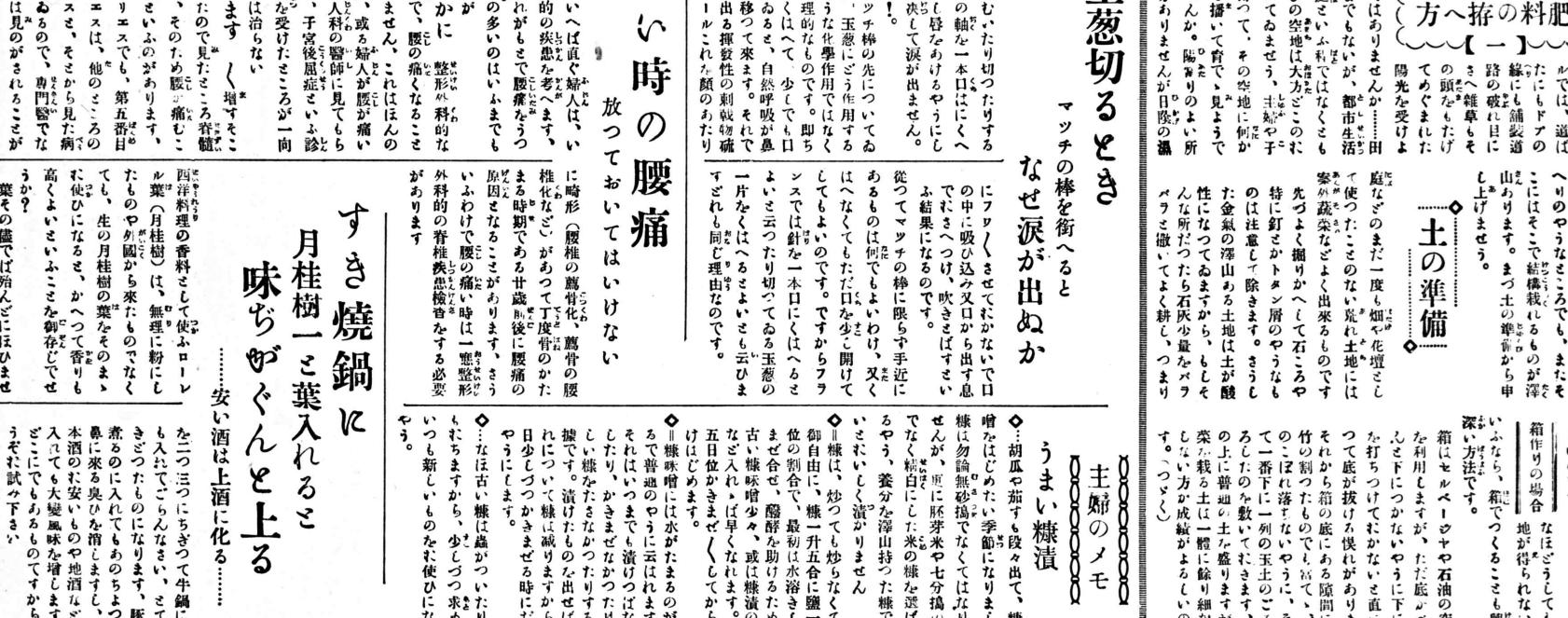
ふ條項を讀んで見ますと「前條

ノ目的ヲ達成スル爲メ左ノ事業ヲ

行フ」としてあります、其の事

業項目中の中第二に「農村青年實習

場所」等あります。海に悦ばしい



土の準備





